

平成 28 年(2016)

中部地区会 News

発行／静岡県放射線技師 中部地区会

発行責任／樽松 文孝

編集／鈴木 邦幸

2016/11 発行



Index

- 第1回放射線セミナー 報告 …P2
- 第1回胃がん検診エックス線撮影従事者
講習会報告胃がん講習会 報告 …P3
- レクリエーション報告 …P4
- 経過報告 行事予定 …P5
- 会計よりお知らせ …P6

会長挨拶

今年も早いもので、残すところあと 1 か月となりました。新年に目標を立てた方は、目標を達成できそうですか？師走は、旧暦で 12 月の異名で、その頃は 12 月の下旬から 2 月の上旬頃までを表す言葉として使用されていました。また師走は、新暦でも別名として使われていることから、12 月のことを指す言葉として使われています。しかし実際には、12 月 1 日～31 日を表すというよりは、年末年始の準備などに忙しくなる 11 月の下旬から 12 月の中旬頃までを師走と捉える方が多いようです。私自身今年度地区会長を仰せつかり、今日まであっという間に過ぎてしまいました。9 月 4 日の静岡ふれあい広場では超音波部会、乳腺画像部会、管理士部会、医療安全推進委員の各部会員の皆様と中部地区会の多くの会員皆様のご協力のもと執り行えたことをこの場をお借りして御礼申し上げます。また、10 月 1 日の胃がん検診従事者講習会、放射線セミナーには 39 名の会員の皆様に参加頂きました。次回は平成 29 年 3 月 4 日もくせい会館にて総会と共に開催致しますので、多くの会員の皆様の参加をお願い申し上げます。

中部地区会長 樽松 文孝

平成28年度 第1回 放射線セミナー

好評のうち開催されました！

平成28年10月1日（土） 静岡赤十字病院にて

第1回放射線セミナー

「クラウド型外部保存サービス 医知の蔵 2.0 ～基礎から実践まで・選定のポイントを中心に～」

GE ヘルスケア・ジャパン株式会社 ヘルスケア IT 本部 鳥羽輝久先生

「GE 社 Hybrid-OR の最新情報」

GE ヘルスケア・ジャパン株式会社 DGS&Surgery 営業推進部 谷口研二先生

第1回セミナーでは、GE 社の鳥羽輝久先生にクラウド型外部保存サービス 医知の蔵 2.0 について、GE 社の谷口研二先生に Hybrid-OR の最新情報についてご講演頂きました。

内容として、クラウド型外部保存サービスは、年々導入する施設が右肩上がりに増加しています。クラウド型外部保存サービスの選定ポイントとして、保管方式と課金方式の2点があります。まず、保管方式の特徴です。保管方式の中には、ベンダー依存型とベンダー中立型があります。ベンダー依存型の特徴は、汎用のバックアップソフトなどでバックアップを行います。通信は、DICOMによる通信ではなく独自方式の通信です。障害や災害により STS が破損した場合だけ、データセンターから復旧を行います。データ管理は、院内側に依存しており、データセンターには独立したデータベースを持っていません。これより、他社システムからはアクセスすることはできないため、データ移行の際は負担が増大します。次に、ベンダー中立型の特徴は、DICOMによる通信が可能です。そのため、データセンター側にも独立したデータベースを持っており、他社からのアクセスも可能になっています。これより、データ移行の際は負担が軽減できます。次に、課金方式の特徴です。課金方式の中には、蓄積型、定額型、差分型があります。蓄積型の特徴は、データの蓄積量に対して徐々に支払額が増加していきます。そのため、予算化しにくくなります。定額型は、予想した蓄積量を基に支払額を決め、それ以上増減はありません。差分型は、前月との差分のみに対して課金されます。医知の蔵は、ベンダー中立型、差分型であり、他社の PACS も利用可能であり、さらに従量課金でありながら、ほぼ定額化となっています。

Hybrid-OR の最新情報は、Discovery IG 730 について紹介がありました。Discovery IG 730 は自走式ハイブリット対応血管撮影装置です。特徴として、最適なシーリングレイアウト、自由度の高い装置レイアウト、高い清潔度を有する環境、外科医・麻酔科医・スタッフの患者さんに対するアクセスがよいことです。Discovery IG 730 の FPD は、85%の画質改善と21%の被曝低減を可能としました。さらに、最先端のアプリケーションも搭載されています。アプリケーションの種類は、TAVI 専用解析ソフトを搭載、Visualization Enhancement mode(透視画像とデバイス、石灰化を強調した画像の2つを同時表示)、Flight Plan for EVAR(術前 3D-CT を簡単にロードマップで活用可能)、Track Vision(穿刺計画を 3D で表示しサポートする機能)などです。

2 つのご講演を聞き、これからの医療の発展に欠かせないサービスや装置であると強く印象を受けました。私自身も使用したいと感じますし、県内にも多く導入されることを期待します。

静岡済生会総合病院 山崎敬之

平成28年度

第1回 胃がん検診従事者講習会

好評のうち開催されました！

平成28年10月1日 静岡赤十字病院にて

第1回胃がん検診エックス線撮影従事者講習会

「この胃エックス線写真はピロリ菌の未感染？現感染？既感染？」

-アンサーパッドで実力を試してみよう-

川田先生は静岡赤十字病院で経鼻内視鏡センターを立ち上げ、年間約2,500件の経鼻内視鏡検査をされています。各地で数々の講演もされ、「経鼻内視鏡による胃がん検診マニュアル」「経鼻内視鏡実践Q&A」等の著書も出されています。

今までピロリ菌の主な感染経路は井戸水が原因と思われていましたが、実際は5歳までの家庭内感染で親から子への口移しによる唾液感染がほとんどであるということでした。ピロリ菌は胃がんになる最も危険な因子とされており、ピロリ菌を除菌することによって胃がんの3分の1にまで減らせるとも言われています。

では、ピロリ菌を除菌すれば胃がんにならないのか？そんなことはありません。除菌をしても萎縮性胃炎から胃がんになる可能性があるため年に1度は検診を受けることを推奨しておられました。背景粘膜診断の主なポイントになることは粘膜表面、ヒダの分布、形状、大きさ、ポリープの有無、バリウムの付着具合などです。これらのことをふまえて萎縮性胃炎の高い診断率のためにもポイントをとらえたエックス線写真はとても大切なことを教えていただきました。

2015年 内視鏡による検査がバリウムによる検診と同じ『推奨グレードB』となりました。内視鏡によるがん発見率はバリウム検査の3~5倍とも言われており、より早期の段階で見つけることが可能になってきました。静岡市の胃がん検診実績は10.6%であり、目指すは検診受診率50%までもっていきたいと先生は話しておられました。講習会の後半では、同一受診者の経鼻内視鏡検査写真と胃エックス線検査画像の両方を並べ、ピロリ菌感染の有無をエックス線画像で見極めるポイントを教えて頂きました。その後、各自に配布されたアンサーパッドを使い、X線画像3枚をみてその受診者がピロリ菌未感染、現感染、既感染なのかを回答していきました。1つ1つ解説をしていただき症例を次々に見ていくと、だんだん正解率も上がっていきました。10問中8問正解された方が最も成績がよく、景品まで用意して頂きました。会場の回答結果もすぐに集計され、自分の正解数もわかるのでクイズ感覚で楽しみながら問題を解いていくことができました。

少し意識改革をするだけで胃エックス線画像の撮り方が変わり、読影に役立つ、よりよい画像を提供できるようになるのではないかと思います。

清水厚生病院 棚橋 祐子



レクリエーション報告



11月12日(土)に静活プラザボウルにて、ボウリング大会が開催されました。昨年より参加人数が減ってしまったのは残念でしたが25名、その後の懇親会では19名の方々にご参加いただきました。

ボウリング大会は昨年に引き続き、豪華商品を目指し白熱したゲームが繰り広げられ、とてもレベルの高いゲームとなりました。あっという間の2ゲームでしたが怪我やトラブルもなく、無事終わることができました。懇親会は、日頃なかなか話す機会のない他施設の方々との交流の場ともなり大変盛況でした。参加された会員の皆様ありがとうございました。



←中本さん



澤元さん →

男性部門 中本さん(桜ヶ丘)・女性部門 澤元さん(静岡赤十字) 優勝!!

おめでとうございます!! 🖐️ 🖐️ 🖐️ 🖐️ 🖐️ 🖐️ 🖐️ 🖐️ 🖐️ 🖐️



懇親会も盛大に行われました。ありがとうございました!!

経過報告

- 9月 2日 第2回幹事会（市立島田市民病院）
9月 4日 静岡ふれあい広場参加
10月1日 第1回放射線セミナー及び胃がん検診エックス線撮影
従事者講習会講習会
11月12日 中部地区会リクエーション ボウリング大会・懇親会



第2回 幹事会報告

日時 平成28年9月2日 場所 市立島田市民病院
出席者 10名（幹事+県技師会副会長）

- 1 地区会長 挨拶
- 2 県技師会理事会報告
- 3 第1回放射線セミナー及び胃がん講習会について
- 4 静岡ふれあい広場について
- 5 レクレーションについて
- 6 地区会newsの発行について
- 7 第2回放射線セミナー及び胃がん講習会について
- 8 退会者の承認
- 9 その他

行事予定

2017年3月4日（土）13時より もくせい会館 2階 第1会議室にて

第2回放射線セミナー及び胃がん講習会

平成28年度 中部地区会 総会

会計よりお知らせ

地区会は会員の皆様の会費で運営されております。平成 28 年度の会費(1,000 円/年)が未納の方は下記の要領にてご送金賜りますようお願い申し上げます。

納入方法

1. 中部地区会幹事にお渡しください。

樽松 文孝 (市立島田市民病院) 杉本 友隆 (榛原総合病院)
野寄 哲 (静岡厚生病院) 小澤 紀哉 (静岡医師会健診センター)
鈴木 邦幸 (市立島田市民病院) 澤元 志のぶ (静岡赤十字病院)
山崎 敬之 (静岡済生会病院) 棚橋 祐子 (清水厚生病院)
本杉 悟朗 (藤枝市立総合病院)

2. 会計担当までご郵送ください。

〒426-8677 藤枝市駿河台4-1-11

藤枝市立総合病院

放射線科 本杉 悟朗 (代表) 054-646-1111

*不明な点がありましたら、上記地区会会計担当幹事 本杉 悟朗までご連絡下さい。

*複数人数(二名以上)が在籍されている施設では、施設ごとまとめて納入して頂けると助かります。

3. 下記の銀行口座への振込みも可能です。

静岡銀行 藤枝駅支店 店番 166
名前) 静岡県放射線技師会中部地区会

口座番号 1364304
代表 本杉 悟朗